

REVIVE HEART PHR

A Randomized Controlled Trial (RCT) on the Effectiveness of Innovative Health Enhancement and Cardiac Rehabilitation Support Program Combining a Personal Health Record App and Counseling Services for Patients with Ischemic Heart Disease

虚血性心疾患患者に対するPHRアプリと相談員サービスを組み合わせた心臓リハビリテーション継続支援プログラムの効果に関する研究

背景と目的

虚血性心疾患では、急性期治療に加え退院後に外来で行われる心臓リハビリテーション(心リハ)が再発予防に重要です。しかし、外来心リハを受けている虚血性心疾患患者さんは少なく、京都市のデータでも、心リハの対象となる患者さんの約6%しか受けていないという結果が出ており、実施率を上げることが転機改善に寄与する可能性があります。我々は、ウェアラブルデバイスやスマホによる健康情報の可視化(見える化)とそれを活用した診療および電話でのサポートによって、外来心リハの参加率を高めることができるのではないかと考えています。

Personal Health Record(PHR:個人健康情報記録=アプリで収集された健康情報)をデジタルデータとして患者-医療者間で共有した診療・心リハと、PHRデータを見ながら電話で健康相談を行う”mHealth(モバイルヘルス)パッケージ”が、運動耐容能を改善させるかという問いを検証することが本研究の目的です。



京都大学
KYOTO UNIVERSITY

本研究は、京都大学、ヘルステック研究所との共同研究です。

研究概要

REVIVE HEART PHR

A Randomized Controlled Trial (RCT) on the Effectiveness of Innovative Health Enhancement and Cardiac Rehabilitation Support Program Combining a Personal Health Record App and Counseling Services for Patients with Ischemic Heart Disease

方法

共同研究機関

mHealth パッケージ

- ・PHRアプリで日々の健康情報シェア (患者・医師・理学療法士・健康相談員)
- ・相談員からのフィードバック

共同研究機関

外来



無作為
割り付け



通常診療



リクルート

説明と同意 外来心リハにて
外来心リハ紹介 初回測定

対照群
n=41



外来心リハにて
最終測定

150日間での運動耐用能の変化や外来心リハ参加状況を両群で比較

参加特典



血圧



体重



歩数

- ・スマホと連携可能な、血圧計、体重計、スマートウォッチが貸与されます。
- ・期間中、東京海上日動の健康アプリであるHeart Clubが使えます (アプリは介入群のみ)
- ・研究終了時に7,000円相当の金券をお渡しします。

選択基準

- (1)急性冠症候群に対してPCIもしくは冠動脈バイパス術歴のある患者または、慢性虚血性心不全の患者
 - (2)18歳以上でスマートフォン(iPhone)を持っている者
 - (3)共同研究機関に通院可能な者
- 但し、外来心臓リハビリテーションの保険適応外の方を除く
(詳しくは担当医にお聞きください)

問い合わせ

本研究は、大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 予防医療学分野 石見拓教授の責任の下、
島本大也 (shimamoto.tomonari.5w@kyoto-u.ac.jp) と、
吉村聡志 (yoshimura.satoshi.s34@kyoto-u.jp) が担当しています お気軽にご相談ください。



京都大学
KYOTO UNIVERSITY

本研究は、京都大学、ヘルステック研究所との共同研究です。